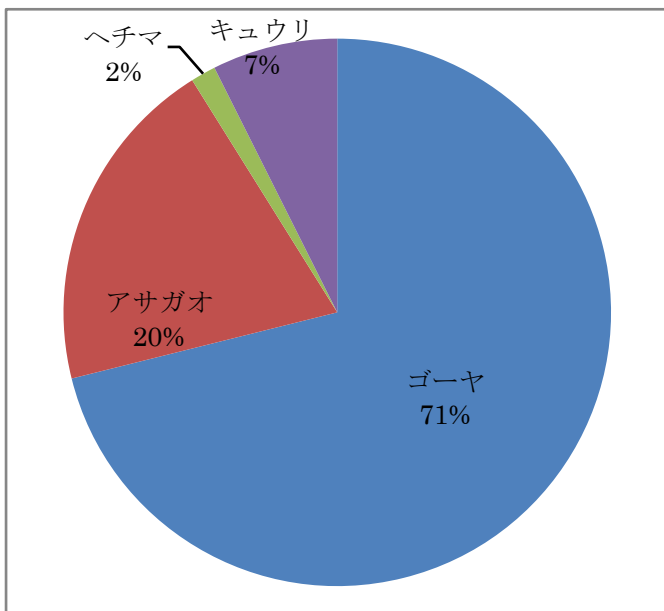


緑のカーテンの育て方

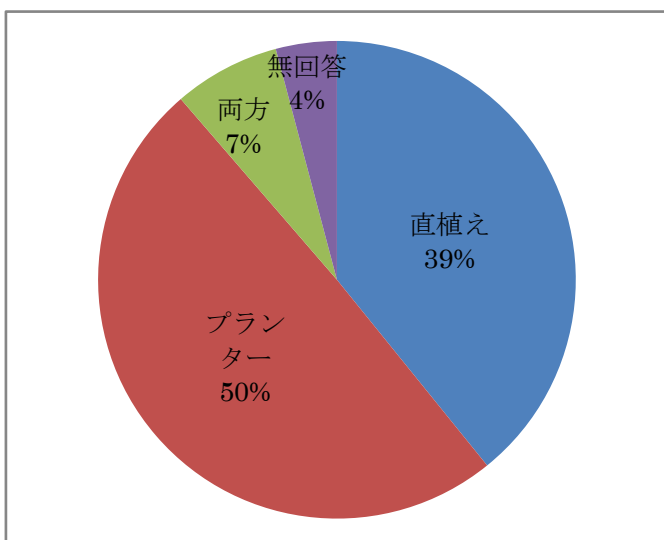
緑のカーテンを育てられた方に、観察記録の提出をお願いしたところ、169名の方から提出がありました。その内容を、ご紹介します。

1. どんな植物を緑のカーテンに利用しましたか？



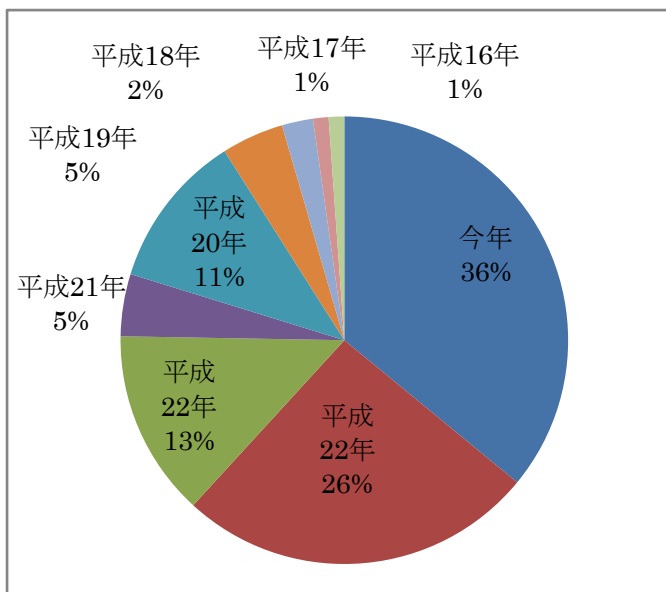
やはり、「緑のカーテン＝ゴーヤ」というイメージが定着しているのか、ゴーヤが大半を占めています。しかし、経験者にはゴーヤだけでは色が淋しいと朝顔を一緒に育てられる方もいらっしゃいます。

2. どこに植えましたか？



調査を開始して初めて直植えよりプランターの割合が多くなりました。プランターは水やり等大変な面もありますが、大型の物を準備する等工夫されたようです。

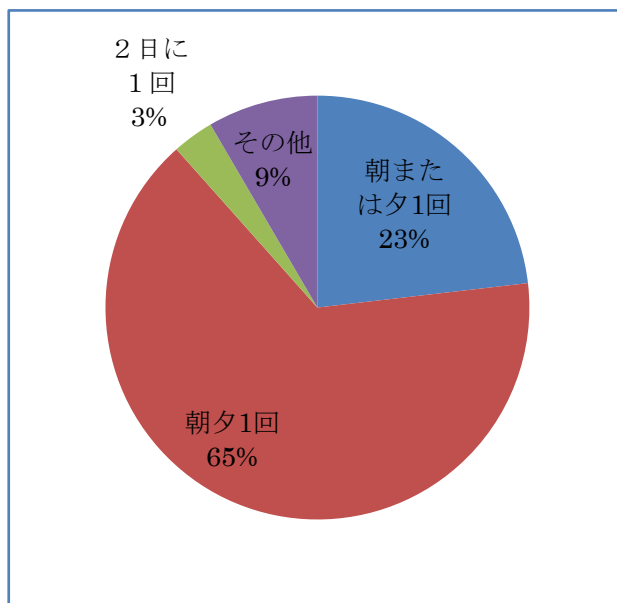
3. いつから始めましたか？



昨年からの節電の影響か、昨年・今年と多くの方が緑のカーテンに取り組むようになったようです。また、昨年から始まった「モデル地区」^(注)の方に、初めて緑のカーテンに挑戦したという方が多数ありました。

(注)「モデル地区」とは町会単位で温暖化対策全般に取り組んでいただく活動で、今年には3つの地区が参加されました。

4. 水やりについて



1日2回朝夕という方がほとんどを占めていました。

暑い夏場だけは3回という方もみられました。

雨水、風呂の残り湯、米のとぎ汁を利用している人もいました。



5. 追肥は？

追肥に利用した肥料については、化成肥料やゴーヤ専用の市販肥料の商品名を挙げた方が多くいらっしゃいましたが、「手作りの肥料」という方もいらっしゃいました。

頻度は1週間から2週間に1度という方が多かったようです。

また、「やりすぎて枯れてしまった」という声もありました。肥料は適量使いましょう。

6. 緑のカーテンを作る上での工夫は？

ゴーヤの実の子蔓にたくさん成るようです。「芽をつむと良く広がり、収穫も多い」という声もありました。苗を植え親蔓の葉が5枚程度になったら摘心して子蔓を伸ばしましょう。そうすることによって、カーテンの下部がスカスカになることを防ぐこともできます。見た目にも、収穫の上でも有効です。



7. 特に今年、緑のカーテンで苦労したこと

今年は6月に台風4号が上陸し、多くの方から「ダメになった」とコメントをいただきました。原因は「塩害」「強風による苗の傷み」等が考えられます。この塩害被害には早いうちに真水で葉を洗うと良いそうですが、黒くなってしまった葉は元には戻りません。(市役所のアーチも一部やられました。)しかしその場合でも、根元の葉に緑のものが残っていれば、黒くなった部分を切り戻すことで復活できるそうです！多くの方があきらめずに世話をしたところ、「復活して、その生命力の強さに驚いた」

「『ど根性ゴーヤ』と名付けた」という感想をいただきました。塩害に対しての詳しい対処方法はインターネットなどでも紹介されているようですから、来年のために一度調べてみるのもいいでしょう。

8. 緑のカーテンは涼しかったですか？来年も緑のカーテンをやりたいですか？

昨年の震災から「節電」は夏のテーマです。緑のカーテンでクーラーの使用を控えられたという方が多かったことでしょう。「クーラーを使用しなくても涼しく感じた」という意見が多数ありました。

実際に温度が8度ぐらい外より低くなったという意見も

ありました。中には緑のカーテンをアーチ状に仕立て「ゴ



ーヤのサンルーム」として楽しんだ方もいらっしゃいました。また、「育てる楽しみ、収穫の喜び、食卓の彩り、省エネ効果」の4役があるという意見がありました。

そして全員の方が、「来年も緑のカーテンを育てたい」ということでした。ぜひ、また取り組んでください。応援しています！

9. どれくらいの大サイズの緑のカーテンができたの？

個人の部で、平均の幅は、2.8m、高さは3.3m。

事業所・公共部門の部では、平均の幅は、7.6m、高さは4.9mでした。

複数個所に育てた方や、1枚で広いカーテンでは個人の方で46m²、事業所・公共部門では280m²の面積になった方もいました。

10. 育てた感想は？

<よかった点>

カーテンについて

- ・サンルーム、秘密の隠れ家気分！
- ・ゴーヤの黄色と朝顔の赤等がとてもきれい。
- ・食べきれない程のゴーヤの収穫を楽しんだ。
- ・緑がいっぱいで日差しも和らぎ、葉の奏でる音に心身が癒された。



- ・緑の葉に太陽の光が差し込んで、風がそよぐ姿が美しい。

節電・環境について

- ・緑のカーテンの蒸散効果や癒し効果でエアコンを極力使用しないようになった。
- ・室内だけでなく、エアコンの室外機にも緑のカーテンがかかり、エアコンの効率が良かった。
- ・家族全員が環境問題に関心を持ち、率先して省エネ推進をした。

コミュニケーション

- ・緑のカーテンを通して、友人・知人・近所の方と仲良くなった。
- ・家族のコミュニケーションが増えた。
- ・親子で雌花を探すのが楽しかった。
- ・ネット張りや収穫など、家族みんなで楽しめるイベントとなった。



<苦勞した点・課題>

ネットについて

- ・一人で張るのは大変。
- ・マンションで上部にひっかけがない場合、最上部まで伸ばす工夫があれば教えてほしい。

水やりについて

- ・苦勞したことは朝晩の水やり。プランターはすぐに乾いてしまう。
- ・泊りがけで出かけられない。

そのほか

- ・直射日光が避けられ、快適ではあったが部屋の中が暗くなる。
- ・花がたくさん落ちるので、ベランダの掃除が大変。
- ・せっかくゴーヤの実がなったのに、子供たちが食べてくれない。

おいしい調理法を教えてほしい。(このほか、料理のレパートリーが少ないという声もありました。)

調理方法については、インターネットなどでいろいろ紹介されています。寄せられた意見では、ゴーヤチップス、ゴーヤの佃煮などの人気が高かったようです。ゴーヤの苦みを「わたをきれいにとる」「塩を振ってしばらく置く」「ゆでこぼす」などして調理してみてください！

